


## 第25回宮城県障害者綱引選手権大会開催要綱

### 目 的

この大会は、県内の知的障害者が団体競技である綱引きを通じて、心身の健康と体力の増強を図り、知的障害者スポーツへの関心と参加意識の向上を図ることを目的とする。

### 主 催

一般社団法人宮城県障害者スポーツ協会 /  河北新報社

### 共 催 (予定)

大郷町 / 大郷町教育委員会

### 主 管

宮城県綱引連盟

### 後 援 (予定)

宮城県教育委員会 / 社会福祉法人宮城県社会福祉協議会 / 宮城県知的障害者福祉協会

一般社団法人宮城県手をつなぐ育成会 / 仙台市知的障害者団体連絡協議会

 仙台放送局  TBC東北放送  仙台放送  マイギテレビ  KHB東日本放送  Date fm

### 協 力 (予定)

仙台トライアスロンクラブ / 社会福祉法人大郷町社会福祉協議会

### 協 賛 (予定)

マクドナルド / 株式会社ベガルタ仙台 / 上杉りんご園 / 株式会社おおさと地域振興公社

### 開 催 期 日

● 2020年 11月 22日 (日)

開 場 9 : 15 / 選手受付 9 : 20 / 監督会議 9 : 40

開会式 10 : 10 / 競技開始 10 : 30 / 閉会式 13 : 30

### 会 場

● フラップ大郷21 (別紙会場図参照)

黒川郡大郷町中村字北浦 58 - 1 TEL : 022-359-5326

### チ-ム編成

● 1チーム9名以内 (監督1名, コーチ1名, 選手7名以内。男女混合での編成も可とする。)

● 出場する5名の合計体重は350kg以下とし、体重は自己申告とする。

(監督の事前申告を尊重し、大会当日の選手計量は行わない。)

● 監督が選手を兼任する場合も、必ず選手登録を行うこと。

### 参 加 資 格

● 療育手帳を有する者。または、その取得に準ずる障害がある者。および大会主催者が認めた者。

● 1チーム1名に限り、療育手帳を所持しない選手の参加を認める。また、監督・コーチの他2名の者が「介助」として、競技場内に入ることができる。

### 競 技 規 則

● 日本綱引連盟競技規則、及び大会申し合わせ事項によるものとする。

● 競技用具について、ロープはジュニア用 (太さ9cm ~ 10cm) を使用する。

### 競 技 方 法

● 予選リーグおよび順位決定戦とする。ただし、エントリーの状況により変更する場合もある。

● 試合はすべて、3セットマッチで行う。

### 表 彰

● 1位から3位までに入賞したチームおよび、敢闘賞, ユニーク賞, 特別賞に選考されたチームに対し行う。

※ 各賞は競技審判および運営ボランティアの投票により決定する。

## 参加費用

1チーム 2,000円。参加費は下記振込先へ振り込むこと。（振込手数料はご負担ください。）

## 参加申込

- 申込方法：（別紙\_1）出場申込用紙に必要事項を記入の上、下記宛にe-mail, FAX, または郵送にて申し込むこと。  
※ 出場申込書は協会ホームページ（<http://www.mpsa.jp/>）よりダウンロードできる。
- 参加費の納入：申込みと同時に下記金融機関口座へ振込むこと。  
【振込先】 ゆうちょ銀行  
（記号）18100 （番号）4255951  
（加入者名）一般社団法人宮城県障害者スポーツ協会  
※ ゆうちょ銀行以外の金融機関から振り込む場合は下記の通り  
（金融機関名）ゆうちょ銀行  
（店名）八一八 （店番）818（預金種目）普通（口座番号）4255595  
（口座名義）一般社団法人宮城県障害者スポーツ協会
- 申込〆切：2020年10月22日（木）
- 申込先：引ッパレード2020大会事務局  
〒983-0836 仙台市宮城野区幸町4-6-2 （一社）宮城県障害者スポーツ協会内  
TEL：022-257-1005 / FAX：022-257-1062  
e-mail：kensupo1988@poplar.ocn.ne.jp

## 競技中の事故

競技中に発生した事故による治療費は原則競技者負担とし、主催者は、応急処置のみとする。なお、主催者側において傷害保険に一括加入する。但し、新型コロナウイルス感染症は、保険の適用対象外である。

## 個人情報の取り扱いについて

- 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、公式ホームページ、その他競技会運営に必要な連絡等に利用する。
- 競技運営目的以外に、感染症予防対策目的として、主催者は保健所・医療機関等の第三者へ情報を提供することがある。

## その他

- ① プラカードは、各チームで用意すること。
- ② 競技中の服装は原則として自由とするが、ケガ防止の為、長袖のシャツおよび体育館用シューズを着用すること。また、主催者の交付するナンバーカードをユニフォームの前面（胸部）に貼り付けること。
- ③ 新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、中止となる場合がある。
- ④ 参加者が安心して参加できるよう、別記「新型コロナウイルス感染拡大防止対応事項」を申し込み前に必ず確認の上、遵守すること。
- ⑤ 受付時に体温計測を行う他、こまめな手指消毒など、感染症防止にご協力願います。
- ⑥ 観覧席の利用は必要最小限とし、観戦・応援終了後は速やかに観覧席から退出すること。なお、着席する場合は、2席以上空けて着席すること。

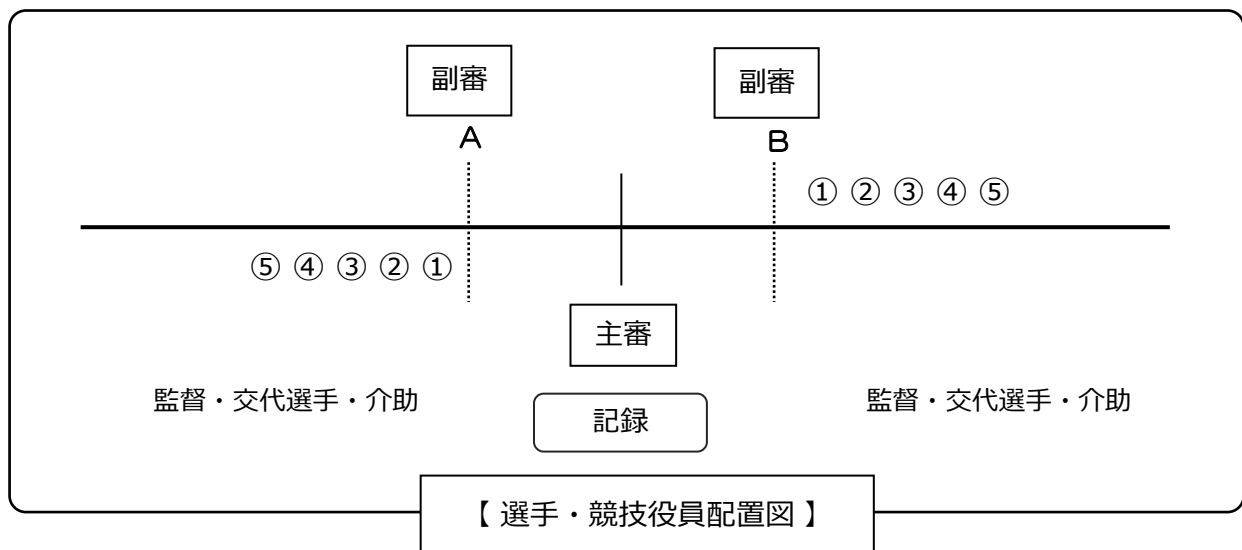


この大会は、赤い羽根共同募金の配分を受けて開催しております。

## 競技規則

日本綱引連盟競技規則によるもののほか、以下に定める所とする。

- ① 競技は、1チーム5名編成で、合計体重が350kg以下とする。  
 なお、1チームに1名に限り、療育手帳を所持しない選手の参加を認める。また、監督の他2名の者が「介助」として、競技場内に入ることができる。
- ② 試合は、1セット20秒、3セットマッチで行い、2セットを先取したチームの勝利とする。
- ③ 勝敗は、選手・競技役員配置図のA線及びB線上の綱に紐を垂らし、相手の紐を自陣A又は、Bまで引き寄せることにより勝ちとする。  
 但し、制限時間内（20秒以内）に決まらない場合は、より自陣に引き寄せたチームを勝ちとする。
- ④ 競技の1セット目のサイドは、主審に向かって左側にチーム番号の若いチームで、2セット目は、サイドを交代し、3セット目は、競技を迅速に進行するため、2セット目と同じサイドとする。
- ⑤ 選手は、下記の選手・競技役員配置図の①から⑤に並ぶ。なお、1セット毎の配置換えは認める。  
 なお、選手交代は自由とする。但し、必ず主審に申告するものとする。



- ⑥ リーグ戦の順位決定優先順位
  - i 勝ち数の多いチーム
  - ii 勝ち数が同じ場合は、合計体重の軽いチームを勝ちとする。
- ⑦ その他、主審の指示には、素直に従うこと。
- ⑧ 競技中は、太鼓・笛での応援を禁止する。（休憩時の使用は可）
- ⑨ 炭酸マグネシウムの使用は禁止する。
- ⑩ 競技用具は、日本綱引連盟公認ジュニア用を使用する。  
 （周囲 9 cm以上 10 cm以下 長さ 28 m ~ 30 m）

# 競技の進め方

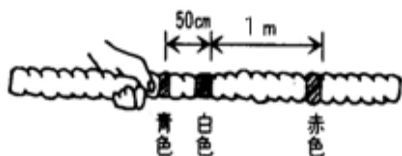
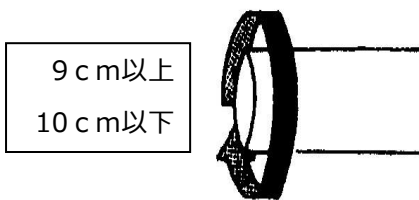
## <9名で1チーム。>

1チーム 5名で、合計体重が 350 kg以下



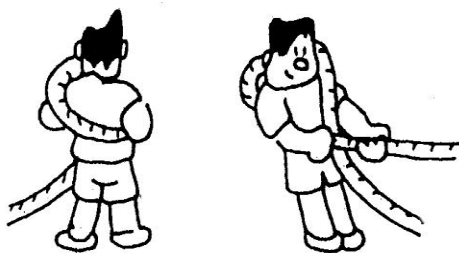
## <綱の長さ、太さは。。。>

綱の太さは、9 cm以上 10 cm以下、長さは、2.8 mから 3.0 m



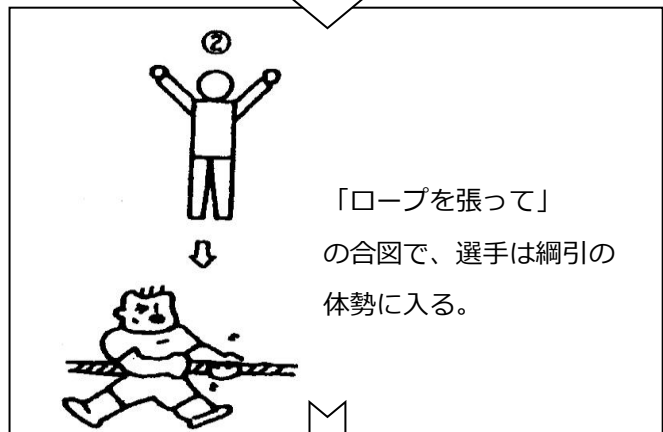
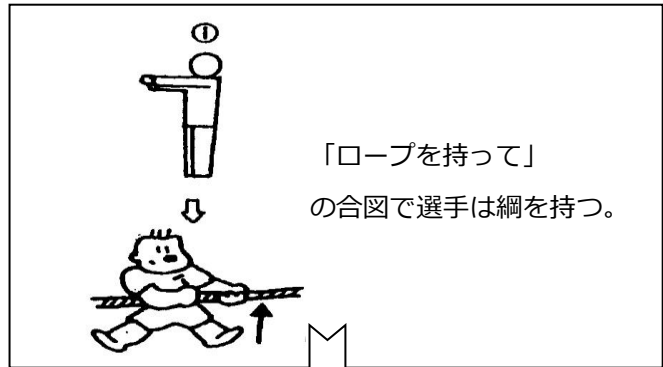
※綱の中心に赤いマークがあり、ここからそれぞれ 1mのところ、白いマークがある。  
また、白いマークから 50 cmのところ、青いマークがある。1 番目の選手は、青いマークの外側に近いところを持つ。

## <アンカーマン>



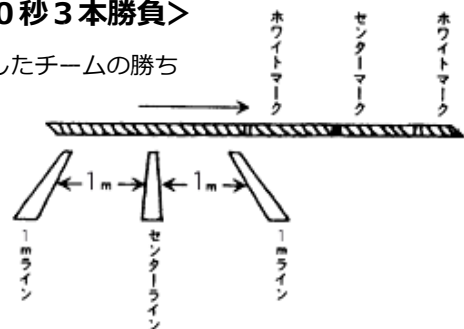
チームの最後部に位置する選手は、「アンカーマン」と呼ばれ、上手のような綱の持ち方をする。

## <主審の合図に従って“試合開始”>



## <競技は 20 秒 3 本勝負>

2 本先に先取したチームの勝ち



20 秒間で相手のホワイトマークを自分の陣に引っ張り込んだ時、又は自分のチームに引き寄せたチームの勝ち。引き分けの場合には、合計体重の軽いチームの勝ち。